

令和6年度 年間授業計画

田無工科高等学校

教科・科目	地理歴史・発展歴史総合		単位数	2
対象学年・組	3 学年選択	教科担任	加藤鉄央	
教科書	帝国書院「明解 歴史総合」			
副教材				

教科 地理歴史 の目的：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力】	【学びに向かう力、人間性等】
現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 発展歴史総合 の目的：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力】	【学びに向かう力、人間性等】
近現代史の諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる歴史を理解するとともに、諸資料から情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。	近現代史に関わる事象の意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史上の課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	近現代史の諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	時数
1 学 期	江戸時代の日本と結び付く世界 ①18世紀のアジア各地域間やアジア諸国と欧米諸国の貿易と、日本への影響について理解する。 ②「大航海時代」から「世界の一体化」へ至る交易の意義と地域の変容について考察し、自分の言葉で表現する。 ③18世紀の交易と現代の貿易との違いについて考察し、その変化の要因を追究する。	・アジアの中の江戸幕府、成熟する江戸社会、清の繁栄と結び付く東アジア、アジア・アメリカに向かうヨーロッパ ・パワーポイント、ワークシート ・資料集	①18世紀のアジア各地域間やアジア諸国と欧米諸国の貿易と、日本への影響について理解している。 ②「大航海時代」から「世界の一体化」へ至る交易の意義と地域の変容について考察し、自分の言葉で表現している。 ③18世紀の交易と現代の貿易との違いについて考察し、その変化の要因を追究しようとしている。	○	○	○	6
	欧米諸国における近代化 ①市民社会と国民国家の形成、資本主義社会と国際分業体制確立の経緯を理解する。 ②市民革命および産業革命の経緯などから、諸改革の意義と現在社会との関わりを考察し、自分の言葉で表現する。 ③市民革命や産業革命が現代社会に与えた課題について、解決策を追究する。	・イギリスの革命とアメリカの独立、フランス革命～ヨーロッパ近代の幕開け、フランス革命の影響と国民意識の芽生え、産業革命で変わる社会、イギリスの繁栄と国際分業体制 ・パワーポイント、ワークシート ・資料集	①市民社会と国民国家の形成、資本主義社会と国際分業体制確立の経緯を理解している。 ②市民革命および産業革命の経緯などから、諸改革の意義と現在社会との関わりを考察し、自分の言葉で表現している。 ③市民革命や産業革命が現代社会に与えた課題について、解決策を追究しようとしている。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
	近代化の進展と国民国家形成 ①国民国家の展開と帝国主義による世界分割や移民の状況を理解する。 ②国民国家の形成・発展による対外戦争や差別・抑圧、帝国主義が人類に与えた変化について考察し、自分の言葉で表現する。 ③国民国家や帝国主義政策が現代社会に与えた影響について、追究する。	・1848年～近代ヨーロッパの転換点、イタリア・ドイツの統一とロシアの近代化、アメリカの拡大と第2次産業革命、帝国主義と世界の一体化 ・パワーポイント、ワークシート ・資料集	①国民国家の展開と帝国主義による世界分割や移民の状況を理解している。 ②国民国家の形成・発展による対外戦争や差別・抑圧、帝国主義が人類に与えた変化について考察し、自分の言葉で表現している。 ③国民国家や帝国主義政策が現代社会に与えた影響について、追究しようとしている。	○	○	○	5
	アジア諸国の動揺と日本の開国 ①欧米諸国の進出によるアジア諸国の変容について理解する。 ②アジア諸国の変容を比較したり関連付けたりして考察し、「西洋の衝撃」の歴史的意義について自分の言葉で表現する。 ③欧米諸国の進出とアジア諸国の変容が現代社会にどのような課題を生み出したかについて考察し、追究する。	・「西洋の衝撃」と西アジアの変化、南・東南アジアの植民地化、ヨーロッパの日本接近とアヘン戦争、黒船来航と日本の対応、新体制の模索と江戸幕府の滅亡 ・パワーポイント、ワークシート ・資料集	①欧米諸国の進出によるアジア諸国の変容について理解している。 ②アジア諸国の変容を比較したり関連付けたりして考察し、「西洋の衝撃」の歴史的意義について自分の言葉で表現している。 ③欧米諸国の進出とアジア諸国の変容が現代社会にどのような課題を生み出したかについて考察し、追究しようとしている。	○	○	○	5
定期考査			○	○		1	

2 学 期	近代化が進む日本と東アジア ①明治維新とその後の日本の変化やアジア諸国の変容について理解する。 ②明治維新の歴史的な意義について、現代の日本への影響と関連付けて考察し、自分の言葉で表現する。 ③明治維新やアジア諸国の変容が、現代社会にどのような課題を与えたかについて考察し、解決策を追究する。	・新政府の誕生、近代国家を目指す日本、日本と清の近代化と日清戦争、列強の中国進出と日露戦争、日露戦争が与えた影響 ・パワーポイント、ワークシート ・資料集	①明治維新とその後の日本の変化やアジア諸国の変容について理解している。 ②明治維新の歴史的な意義について、現代の日本への影響と関連付けて考察し、自分の言葉で表現している。 ③明治維新やアジア諸国の変容が、現代社会にどのような課題を与えたかについて考察し、解決策を追究しようとしている。	○	○	○	5
	第一次世界大戦と日本の対応 ①国際関係の視点を軸に、第一次世界大戦勃発から終戦までの経緯と、参戦各国の社会の変化について理解する。 ②第一次世界大戦の総力戦体制下において、列強の戦闘員・列強の非戦闘員・植民地や従属地域の人々がそれぞれどのような目的で戦争に協力したのかを考察し、自分の言葉で表現する。 ③勢力均衡に基づく国際秩序と大衆の戦争参加が、現在の社会につながるどのような課題を生み出したのかについて考察し、解決策について追究する。	・ドイツの挑戦とバルカン半島の緊張、総力戦となった第一次世界大戦、ロシア革命と大戦の終結 ・パワーポイント、ワークシート ・資料集	①国際関係の視点を軸に、第一次世界大戦勃発から終戦までの経緯と、参戦各国の社会の変化について理解している。 ②第一次世界大戦の総力戦体制下において、列強の戦闘員・列強の非戦闘員・植民地や従属地域の人々がそれぞれどのような目的で戦争に協力したのかを考察し、自分の言葉で表現している。 ③勢力均衡に基づく国際秩序と大衆の戦争参加が、現在の社会につながるどのような課題を生み出したのかについて考察し、解決策について追究しようとしている。	○	○	○	4
	国際協調と大衆社会の広がり ①ヴェルサイユ体制によって形成された国際秩序と、国際社会や各国に生じた政治・社会・文化の変化を理解する。 ②新しい国際秩序と大衆社会の特徴について考察し、自分の言葉で表現する。 ③ヴェルサイユ体制に基づく国際秩序の成立と、20世紀前半における大衆社会の到来が、現代社会においてどのような課題を生み出したのかを考察し、その解決策について追究する。	・ヴェルサイユ体制の成立、東アジアの民族自決の行方、中東・インドの民族自決の影響、ヨーロッパの復興と大衆の政治参加、大衆社会の出現とアメリカの繁栄、日本における大衆社会の形成 ・パワーポイント、ワークシート ・資料集	・ヴェルサイユ体制の成立、東アジアの民族自決の行方、中東・インドの民族自決の影響、ヨーロッパの復興と大衆の政治参加、大衆社会の出現とアメリカの繁栄、日本における大衆社会の形成 ・パワーポイント、ワークシート ・資料集	○	○	○	7
定期考査			○	○		1	
3 学 期	日本の行方と第二次世界大戦 ①世界恐慌から第二次世界大戦の終戦に至るまでの経緯について、大衆とマスメディアの関わりに着目しながら理解する。 ②ファシズム体制の形成から終戦に至るまで、ドイツや日本で大衆がなぜ戦争に協力していったのかを考察し、自分の言葉で表現する。 ③大衆の戦争への加担という問題を現代社会における課題としてとらえ、その解決策を追究する。	・世界恐慌が与えた影響、ファシズムの台頭と拡大、政党政治の断絶と満洲事変、日中戦争の始まり、第二次世界大戦の展開、戦局の悪化と被害の拡大、第二次世界大戦の終結とその惨禍 ・パワーポイント、ワークシート ・資料集	①世界恐慌から第二次世界大戦の終戦に至るまでの経緯について、大衆とマスメディアの関わりに着目しながら理解している。 ②ファシズム体制の形成から終戦に至るまで、ドイツや日本で大衆がなぜ戦争に協力していったのかを考察し、自分の言葉で表現している。 ③大衆の戦争への加担という問題を現代社会における課題としてとらえ、その解決策を追究しようとしている。	○	○	○	7
	再出発する世界と日本 ①冷戦および冷戦構造の形成と、国連を中心とする平和へ向けた新たな国際秩序について、日本と関連付けながら理解する。 ②国際連合を中心に、第二次世界大戦以前と以後の国際関係を比較することで、戦争の経験が人々に何をもたらしたのかを考察し、自分の言葉で表現する。 ③大戦後に形成された冷戦構造と国際連合による平和維持体制における課題が、現代社会にどのような影響を与えているかについて考察し、解決策を追究する。	・戦後の新しい国際秩序、冷戦の始まり、日本撤退後の東アジア、日本の改革と独立の回復 ・パワーポイント、ワークシート ・資料集	①冷戦および冷戦構造の形成と、国連を中心とする平和へ向けた新たな国際秩序について、日本と関連付けながら理解している。 ②国際連合を中心に、第二次世界大戦以前と以後の国際関係を比較することで、戦争の経験が人々に何をもたらしたのかを考察し、自分の言葉で表現している。 ③大戦後に形成された冷戦構造と国際連合による平和維持体制における課題が、現代社会にどのような影響を与えているかについて考察し、解決策を追究しようとしている。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
3 学 期	冷戦で揺れる世界と日本 ①55年体制の形成から高度経済成長に至る日本の動きを、冷戦下の国際情勢を踏まえながらその中に位置づけて理解する。 ②冷戦下の日本と世界の動向について、政治・経済の関連や諸地域間の比較を通して多面的に考察し、自分の言葉で表現する。 ③冷戦期における各国の動向、現在の社会においてどのような課題を生み出したのかを考察し、解決策について追究する。	・アメリカ・ソ連の緊張と緩和、冷戦下における日本の復興、第三勢力の形成と脱植民地化、中東戦争とパレスチナ問題 ・パワーポイント、ワークシート ・資料集	①55年体制の形成から高度経済成長に至る日本の動きを、冷戦下の国際情勢を踏まえながらその中に位置づけて理解している。 ②冷戦下の日本と世界の動向について、政治・経済の関連や諸地域間の比較を通して多面的に考察し、自分の言葉で表現している。 ③冷戦期における各国の動向、現在の社会においてどのような課題を生み出したのかを考察し、解決策について追究しようとしている。	○	○	○	5
	多様化する世界 ①1960年代から80年代を中心に、冷戦下における各国の選択と経済成長について理解する。 ②各国の選択を比較し、「東アジアの奇跡」が起こった要因や世界史における意義について考察し、自分の言葉で表現する。 ③冷戦下における各国の政治的・経済的選択が、現代社会にどのような課題を生み出したのかを考察し、解決策について追究する。	・揺らぐアメリカと先進各国の変化、「経済大国」日本の模索、経済発展に取り組むアジア・南米諸国、イスラーム復興と冷戦への影響 ・パワーポイント、ワークシート ・資料集	①1960年代から80年代を中心に、冷戦下における各国の選択と経済成長について理解している。 ②各国の選択を比較し、「東アジアの奇跡」が起こった要因や世界史における意義について考察し、自分の言葉で表現している。 ③冷戦下における各国の政治的・経済的選択が、現代社会にどのような課題を生み出したのかを考察し、解決策について追究しようとしている。	○	○	○	4
	グローバル化のなかの世界と日本 ①冷戦終結の過程とグローバル化の特質について理解する。 ②グローバル化の進展や地域統合、ナショナリズムの強化について各地域を比較して考察し、その特質や問題点を自分の言葉で表現する。 ③冷戦の終結とグローバル化の進展がどのような課題を生み出したのかについて考察し、解決策について追究する。	・冷戦の終結と変わる世界構造、冷戦の終結が与えた世界への影響、超大国アメリカと中東情勢、国際環境の変化と日本、グローバル化による国際社会の変容 ・パワーポイント、ワークシート ・資料集	①冷戦終結の過程とグローバル化の特質について理解している。 ②グローバル化の進展や地域統合、ナショナリズムの強化について各地域を比較して考察し、その特質や問題点を自分の言葉で表現している。 ③冷戦の終結とグローバル化の進展がどのような課題を生み出したのかについて考察し、解決策について追究しようとしている。	○	○	○	4
定期考査			○	○		70	
							合計